

2021年春ダイヤ改正の考え方について

2020年12月16日
あいの風とやま鉄道(株)

1. 基本的な方針

- (1) 利用実態に即した利便性の確保を図ります。
- (2) 現有車両編成及び新製車両編成の範囲内で効率的な運用計画を策定します。
- (3) 新型コロナウイルス対策及び東富山駅東口改札の完成に伴い一部列車を増車します。

2. 運行計画

(1) 列車の増車

521系(3次車)新製車両を新たに運用に組み込み、朝夕通勤・通学時間帯の混雑緩和を図ります。

① 521系2両→413系3両に置き換えます。

- ア. 現行527Mを富山～黒部駅間で2両編成から3両編成に増車します。
- イ. 現行528Mを黒部～高岡駅間で2両編成から3両編成に増車します。
- ウ. 現行535Mを高岡～泊駅間で2両編成から3両編成に増車します。
- エ. 現行544Mを泊～富山駅間で2両編成から3両編成に増車します。

② 413系3両→521系4両に置き換えます。

- ア. 現行1425M、425Mを石動～黒部駅間で3両編成から4両編成に増車します。
※1425Mは土休日は石動～高岡間運転休止です。
- イ. 現行436Mを富山～金沢駅間で3両編成から4両編成に増車します。
- ウ. 現行463Mを金沢～泊駅間で3両編成から4両編成に増車します。
- エ. 現行582Mを泊～高岡駅間で3両編成から4両編成に増車します。
- オ. 現行565Mを高岡～富山駅間で3両編成から4両編成に増車します。
- カ. 現行590Mを富山～高岡駅間で3両編成から4両編成に増車します。

(2) 接続改善

① 富山駅での接続を見直し利便性の向上を図ります。

- ア. 現行北陸新幹線はくたか560号(11:18着)から、現行437M(11:25発泊行き)に乗換えが出来るようになります。
- イ. 現行北陸新幹線かがやき511号(18:34着)から、現行461M(18:39発糸魚川行き)に乗換えが出来るようになります。
- ウ. 高山線から、現行425M(7:51発黒部行き)及び現行528M(7:52発高岡行き)の乗換えがスムーズになります。

(3) 継続事項

① 大型連休や休日等の増車を引き続き実施していきます。

ア. 混雑が予想される現行540Mを「富山～金沢間」2両編成から4両編成に増車します。

イ. 混雑が予想される現行439Mを「金沢～富山間」2両編成から4両編成に増車します。

(4) イベント列車 (予定)

① サイクルトレインの運行を4月17日(土)より開始します。

ア. 東富山駅9:26発→滑川駅9:41発→泊(折返し)→入善駅10:15着→
黒部駅10:30着

※年間で50回走行します。

3. 今後のスケジュール

2020年	12月中旬	ダイヤプレス発表
2021年	1月下旬	詳細ダイヤ発表
	3月中旬	ダイヤ改正